

# 八街市汚水処理整備アクションプラン

■目標年次 平成36年

■手法毎の汚水処理整備区域(区域図)

※ 添付図参照

■整備計画

① 整備スケジュール

計画区分	事業	事業内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	平成32年	平成33年	平成34年	平成35年	平成36年
施設整備	下水道	未整備地域の整備										
	浄化槽	浄化槽設置整備事業										
実行メニュー (早期概成)	共通	期間短縮手法による整備の実施										

② 現況・目標値及び概算事業費等

整備手法	全体	公共下水道	集落排水施設	浄化槽		その他	備考 (早期概成手法の内容)	
				個人設置型	市町村設置型			
現況値 (H20)	計画区域内人口(人)	73,220	28,782		44,438	-		
	整備人口(人)	52,122	20,063		32,059	-		
	整備面積(ha)	438	438					
	汚水処理人口普及率(%)	71%	27%		44%	-		
	水洗化率(%)	97%	97%					
目標値 (H36)	計画区域内人口(人)	66,000	23,457		42,543	-		
	整備人口(人)	55,590	21,739		33,851	-		
	整備面積(ha)	468	468					
	汚水処理人口普及率(%)	84%	33%		51%	-		
	水洗化率(%)	97%	97%					
計画日最大汚水量(m <sup>3</sup> /日)			10,326					
計画汚泥量(t/日)		64	53		11	-		
概算 事業費	総建設事業費 (百万円)	管きよ・ポンプ場	4,509	922		3,587	-	
		処理場	0	0		0	-	
		計	4,509	922		3,587	-	
	年間維持管理費(百万円/年)	1,448	53		1,395	-		
整備人口1人当たりの建設費用(千円/人)		467	42		425	-		
整備面積1ha当たりの整備会費(千円/ha)		1,970	1,970			-		
実行メニュー (早期概成手法)	期間短縮手法による整備の実施		○				早期概成手法として、曲管、小型マンホールの使用といった期間短縮手法による整備を実施する。	

■手法毎の汚水処理整備区域(区域図)

